

NEWS 翔

SYOU

2019.09.05
No.86
社会福祉法人「翔の会」
広報誌



「茅ヶ崎の海近く」

**NEW
OPEN**

中海岸ホーム

誰もが地域で暮らせるために

今年3月に中海岸にグループホームをオープンしました。名前は地名をそのまま取って「中海岸ホーム」。現在、6名の入居者が閑静な住宅街の中で生活しています。翔の会では初となる、茅ヶ崎市の南側、海の近くの初めてのグループホームです。入居者は、近くの施設「ちがさきの木魂」や「いずみ」を利用している方です。

入居者の中には重い障害がある方もいて、グループホームの職員だけでなくヘルパーの支援も受けながら生活しています。重度の障害がある方でも、住み慣れた地域に住み続けられる選択肢を増やす事が出来ました。「誰もが地域で暮らせるために」、この法人理念を実践する大切な社会資源が、また一つ増えた事を嬉しく思います。



A・U・N交流

同じ建物内で0~100歳超の人たちがいるちがさきA・UNで、ゆるりのおばあちゃんとうーたんの子どもたちとの交流が、5/13-17に行われました。



うーたんスタッフ便り

暖かい季節になったので、外でお散歩したり、鬼ごっこやダンスショーをしたりしました。お散歩中、「おばあちゃん、一緒にかくれんぼしよう!」と、ある子どもたちが声をかけ、かくれんぼが始まりました。走って隠れる子どもたちを車いすに乗ったおばあちゃんが探している様子が楽しそうでした。また、「私は保母さんだったのよ」と

話し始めた時は、おばあちゃんの話子どもたちは真剣に聞いていました。

別の日には、ドレスを着てアイドルになりきった子どもたちがおばあちゃんにダンスを披露する場面もありました。

交流を続ける中で、おばあちゃんに「会いたい」という子どもたちが増えました。交流後は誕生日のお祝いに行ったり、

おばあちゃんの最期をみんなで お見送りしたりしました。ある子どもが泣きながら「もっと遊びたかった」と悲しんでいました。本当のおばあちゃんではないけど、お別れを悲しみ、思いを馳せていることに驚きました。

これからも交流会を続けて、素敵な関係をいつまでも続けていければと思います。

ゆるりスタッフ便り

公園までの散歩道。子どもたち2人に押されて「重いでしょ?」とニコニコしながら車椅子に乗る入居者。「おばあちゃん」と話し掛けられながら車いすを押され、嬉しくて泣いている入居者。スタッフが介助するよりも入居者の皆さんにとっては一番の「介助者」です。

公園では、思い思いに遊ぶ子どもたちを優しい顔で見守って声を掛けていました。同じ建物内なので、子どもたちはいつでも遊びに来てくれます。一緒に

おやつを食べたり、遊んだり、建物中が遊び場です。子どもの声や仕草は入居者を笑顔にしてくれ、普段の生活では見られない入居者の姿を見る事ができました。泣いている子を見つけると「こっちにおいで、抱っこしてあげる」と声を掛け、子どもたちが一斉に集まります。散歩の帰り道では「手をつないで帰りましょうね〜」と自然に子どもたちと手をつなく入居者。子どもたちが大きくなったとき「おじいちゃんやおばあちゃん

たちと遊んだ」ことを思い出してくれたらいいな〜と思いは膨らみます。

これからもこの自然な繋がりを大事に大切にしていきたいです。



おーらい児童遠足

厚木ぼうさいの丘公園



おーらいには障害や病気をお持ちの就学前の児童5名が登録しています。毎年春に行う遠足では、「初めてのことにチャレンジしよう!」というテーマで、これまでポニー乗馬やサイクリングなど、ご家族だけでは挑戦しづらい事にチャレンジしてきました。今年は「マイクロバスに乗って大きなトランポリンで遊ぼう」と厚木ぼうさいの丘公園へ行ってきました。

体調面には配慮を充分に行なえるよう、事前の下見では気候に合わせた休憩場所の確認を行い、楽しめる遊具や過ごす場所、持参する物品等の検討を行いました。睡眠が不安定な子もいますので、昼寝が出来るようにテントを用意し、当日も心地よさそうに眠っていました。

トランポリンでダイブしたり・大きな揺れを楽しんだり・心地よくてすやすや眠ったり...それぞれのペースで、それぞれの楽しみ方をして、また一つ素敵な体験が出来ました。今後も初めてのチャレンジを重ね、発達ステップの手助けとなれればと願っています。



就労準備支援事業はじまりました!!

就労を目指す方々のため、翔の会では日常生活や社会生活のプログラムを提供し体験や実習を経験していただく事業を今年度4月1日より開始しました。

翔の会の各事業所では仕事の切り出しを行い、体験者に合わせた実習をすすめています。

現在の体験者は、年齢や環境がさまざま、まさにオーダーメイドの支援を求められることが多くなっていますので、

本人の意向や周辺情報を丁寧に聞き取り、その人に合った支援をしていく大切さを実感しています。就職に結びつかない人も表情が豊かになり、家族以外に社会と交

流することによって、社会に出る喜びを感じ就職への意欲が高まった例もあります。

まだ始まったばかりですので、法人内で仕事の切り出しをしておける就労体験や実習が多いのですが、今後は、まず外出して、コミュニケーションをとることから始めてもらう「居場所づくり」や就労前の「就労プログラム」として、パソコン講座、マナー講座、模擬面接、履歴書の書き方講座など、プログラムを充実させていく予定です。

challenge

1



配膳車移動

challenge

2



メール便封筒づくり

challenge

3



おしぼりづくり

challenge

4



洗濯物たたみ

みんながもっとイキイキ輝けるように、プログラムを増やしていきます!

翔の会法人職員全体研修会報告

2019年4月21日(日)

改修された茅ヶ崎市民文化会館に「わっはっは〜」と河内理事長の大きな笑い声が響き渡った今年度の法人全体研修は、理事長よりの笑顔の大切さの話をあつと「笑顔が素敵な職員」3名の紹介がありました。業務が大変な時も笑顔で支援していくことを忘れないよう心掛けようと改めて感じさせられる話でした。

斎藤総合施設長より、今年度の事業計画についての説明があり、「本人の意向を生かした支援の充実」「権利擁護の推進」「ごちゃまぜーしょんの推進」を重点目標として、引き続き「誰もが地域で暮らせるために」を基本理念として日々の業務にあたっていきましょうとの話がありました。



表彰された皆様、おめでとうございます!

表彰の部では、22名の10年勤続表彰者、8名の20年勤続表彰者が壇上に上がりました。今年度のチャレンジ賞は「衛生管理委員会」「ゆるりの記録一元化プロジェクトチーム」が表彰されました。

後半は映画「道草」を鑑賞したのち意見交換会がありました。こ

の映画は、重度訪問介護制度を利用しながら一人暮らしをしている知的障害者の方と支援者との日常を記録したドキュメンタリー映画です。「予定や時間通りに進まなくてもいいじゃないか…道草したっていいじゃないか…」こんな寄り添い方もあるんだなあと感じられた映画でした。

地域でゆるやかに支えあう場をめざして

～地域でひきこもりを考える～

5月25日(土)に茅ヶ崎市コミュニティーホールにて地域セミナーが開催されました。

今回は「ひきこもり」をテーマにしており、研究の第一人者である斎藤氏と当事者であった林恭子氏を講師に招き、ひきこもりの定義やこれからの社会が抱える課題など貴重な話を聞くことができました。

斎藤氏からは「ひきこもりは自分から望んでそうするのではなく、そうせざるを得ない状況となりひきこもりになる」と話がありました。

林氏からは「自分のひきこもりの状態は何かしよう、しなくちゃいけないと思っていても体が動かず、外に出る事も難しいような状態が何年も続

いていた」という体験談が話されました。

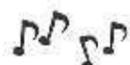
例年を大きく超える100人以上の参加があり、座席が足りなくなるほど盛況ぶりで、地域の皆さんのテーマへの関心の高さがうかがえました。



ひきこもりをみんなで考えよう

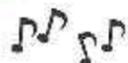
今年も同日開催です!

2019年
11月9日(土)



ちがさきユニバーサル音楽祭

ペDESTリアンデッキとイオンスタイルで開催します!



毎年ちがさきユニバーサル音楽祭は、「音楽の力で、だれもが暮らしやすいユニバーサルな社会と、元気な茅ヶ崎を目指して行うストリートライブ形式の音楽祭」として行われています。

14回目を迎え、茅ヶ崎を盛り上げる一大イベントとして、今年はフィエスタ翔と同日開催し、さらに茅ヶ崎を盛り上げられたらと思います。

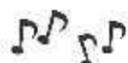
ぜひ、皆様にも足を運んでいただき、音楽というパフォーマンスに触れ、お祭りも楽しんで下さい。

翔の会 音楽委員会

ちがさきユニバーサル音楽祭



過去の様子



日時 2019年11月9日(土)

11:00~17:00

会場 茅ヶ崎駅周辺の各
ストリートライブ会場、他

2019年
11月9日(土)

翔の会のお祭り

フィエスタ翔

毎年秋に行われている翔の会のお祭り「フィエスタ翔」が今年も開催されます!

今年は元号も変わり、新たなスタートの年となりますが、今年から会場も新たに開催されます。このお祭りが多くの皆さんと出会い、ふれ合う場となりますよう、さまざまな企画、模擬店の準備を進めています。

詳細が決まりましたら、ちらし・ポスターなどでお知らせしていきます。お楽しみに!

翔の会 フィエスタ翔実行委員会

過去の様子



出店もたくさん! 遊びに来てね!!

フィエスタ翔

日時 2019年11月9日(土)

11:00~15:00

会場 茅ヶ崎市中央公園

お知らせ

この度、神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会より、放課後等デイサービスちがさきタンパーに送迎車として、日産セレナが寄贈されました。右記の通り事業の完了を報告させていただくとともに、厚く御礼を申し上げます。



事業名:送迎車両の整備
事業内容:送迎車両の購入
助成金額:2,000,000円
実施場所:ちがさきタンパー

【法人決算報告】

【資金収支計算書】

事業活動以外からの収入	介護保険事業収入	780,084	
	老人福祉事業収入	5,526	
	保育事業収入	137,916	
	社労支援事業収入	31,061	
	障害福祉サービス等事業収入	1,963,540	
	医療事業収入	46,573	
	その他の事業収入	39,830	
	借入金利息補助金収入	6,136	
	経常経費寄附金収入	7,703	
	受取利息配当金収入	152	
	その他の収入	39,611	
	事業活動収入計	3,058,142	
	事業活動中の収入	人件費支出	2,045,889
		事業費支出	305,765
事務費支出		366,204	
社労支援事業支出		60,590	
支払利息支出		32,077	
その他の支出		28,705	
事業活動支出計		2,839,230	
事業活動資金収支差額		218,912	

施設整備等補助金収入	施設整備等補助金収入	31,232
	施設整備等寄附金収入	7,183
	その他の施設整備等による収入	0
	施設整備等収入計	38,415
	設備資金借入金元金償還支出	103,452
	固定資産取得支出	71,526
	その他の施設整備等による支出	270
その他の活動収入	カ付入・リース債務の返済支出	120
	施設整備等支出計	175,368
	施設整備等資金収支差額	▲136,953

その他の活動収入	長期貸付金回収収入	438
	積立資産取崩収入	12,863
	その他の活動による収入	4,084
	その他の活動収入計	17,385
	積立資産支出	88,154
その他の活動支出	その他の活動による支出	2,274
	その他の活動支出計	90,428
	その他の活動資金収支差額	▲73,043

予算外支出	
当期資金収支差額合計	8,916
前期末支払資金残高	559,099
当期末支払資金残高	568,015

【法人単位貸借対照表】

資産の部	流動負債	807,164
	現金預金	283,374
	未収金他	523,790
	固定資産	4,549,291
	基本財産	3,889,487
	土地	1,346,105
	建物	2,523,382
	その他の固定資産	679,805
	土地	21,064
	建物	183,440
	構築物	77,389
	機械及び装置	192
	車輛運搬具	37,112
	器具及び備品	55,600
施設・設備整備等積立資産	116,426	
その他固定資産	188,563	
資産の部合計	5,358,455	

【事業活動計算書】

サービス活動増減の部	介護保険事業収益	780,084
	老人福祉事業収益	5,526
	保育事業収益	137,916
	社労支援事業収益	31,061
	障害福祉サービス等事業収益	1,963,540
	医療事業収益	46,573
	その他の事業収益	39,830
	経常経費寄附金収益	7,703
	その他の収益	0
	サービス活動収益計	3,012,243
	人件費	2,064,990
	事業費	305,765
	事務費	366,204
	社労支援事業費用	60,590
減価償却費	186,304	
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲86,689	
その他費用	0	
サービス活動費用計	2,897,164	
サービス活動増減差額	115,079	

サービス活動増減の部	借入金利息補助金収益	6,136
	受取利息配当金収益	152
	その他のサービス活動外収益	39,611
	サービス活動外収益計	45,899
	支払利息	32,077
	その他サービス活動外費用	27,478
	サービス活動外費用計	59,555
サービス活動外増減差額	▲13,656	
経常増減差額	101,423	

特別増減の部	施設整備等補助金収益	31,232
	施設整備等寄附金収益	7,183
	その他の特別収益	4,064
	特別収益計	42,478
	国庫補助金等積立金取崩額	31,232
	その他の特別損失	1,226
	特別費用計	32,458
	特別増減差額	10,020
	当期活動増減差額	111,443

前期繰越活動増減差額	1,341,493
当期末繰越活動増減差額	1,452,936
その他の積立金取崩取崩額	7,574
その他の積立金取崩額	68,000
次期繰り越活動増減差額	1,392,510

負債の部

流動負債	457,650
未払金	218,496
1年以内返済予定設備資金借入金	103,452
買入金他	135,702
固定負債	2,132,645
設備資金借入金	1,974,127
リース債務	0
退職給付引当金他	158,518
負債の部合計	2,590,295

純資産の部

基本金	196,892
国庫補助金等特別積立金	1,053,332
その他の積立金	123,426
次期繰越活動増減差額	1,392,510
(うち当期活動増減差額)	111,443
純資産の部合計	2,766,160

負債及び純資産の部合計 5,358,455

後援会より



記事を読んでいただけた皆様
ありがとうございます！！

翔の会后援会とは？

「誰もが地域で暮らせるために」の理念のもと、幅広い事業展開をしている「社会福祉法人翔の会」の活動を支援するために生まれました。後援会では、この主旨に賛同頂ける多くの方々が集い、イベントやバザーに参加して収益活動をしています。施設でのボランティア活動の活性化にも努めています。

会員になるには？

入会申込書に記入して会費の納入をお願いします。
「空と海」（茅ヶ崎市芹沢786）の後援会事務担当者に直接渡していただくか、郵便口座（00220-2-75228）へ払い込み下さい。

個人会員	（年額）	1口 3,000円	1口以上
法人会員	（年額）	1口 30,000円	1口以上
利用者本人会員	（年額）	1口 5,000円	1口以上
利用者家族会員	（年額）	1口 5,000円	1口以上

詳しくは
後援会事務局 「空と海」 海野・塚原まで

TEL 0467-54-5424
FAX 0467-54-5498

春の市民まつりに出店をしました

5月19日に春の市民まつりに出店をしました。当日は、衣類や雑貨などを販売し、144,011円を売り上げることができました。

後援会総会の報告

5月25日に第27回翔の会后援会の総会を行いました。全ての議事が滞りなく承認されましたのでご報告させていただくとともに、ご協力いただきました方々に御礼申し上げます。ありがとうございました。

昨年度も翔の会に役立つ物品を数多く寄付できたことを報告いたしました。

チャリティー映画会を開催しました

6月30日、翔の会后援会チャリティー映画会を開催しました。今年は市原悦子さん最期の出演作となった「しゃぼん玉」を上映しました。

この日は生憎の雨となってしまいましたが、総勢1,026名の方が来場されました。上映後、たくさんの方から、すごく良かった、感動した等の声をいただきました。

来年のチャリティー映画会の日程が6月20日と既に決定しています。上映内容はまだ決まっていますが、決まり次第、改めてお知らせします。

フィエスタ翔に出店します

今年も翔の会のフィエスタ翔に出店します。詳細が決まり次第、チラシ等でお知らせしていきます。
日時：11月9日（土） 11：00～15：00
会場：茅ヶ崎市中央公園

編集後記

少し前の話題になりますが、今年の4月にあった地方統一選挙で、茅ヶ崎市では「生活介護事業所 ちがさきの木魂」のサービスを利用していただいている豊嶋太一さんが市議会議員選挙で2期目に当選をいたしました！茅ヶ崎市議唯一の車いす議員の豊嶋さんは重度の身体障害をかかえています、唯一動く口を武器に、前期から茅ヶ崎の市政に携わってきました。

豊嶋さんが掲げている「車いすの僕が街をつくる」というスローガンがあります。このスローガンは、市民の方々の声を豊嶋さんへと集め、議会で発言していただくためのパイプ・拡声器の役割を担うためにこのスローガンが生まれました。

令和の新しい時代も、誰もが地域で暮らせるために「共生社会」の実現のために頑張っていただきたいと思います。 M.T